

第十二号

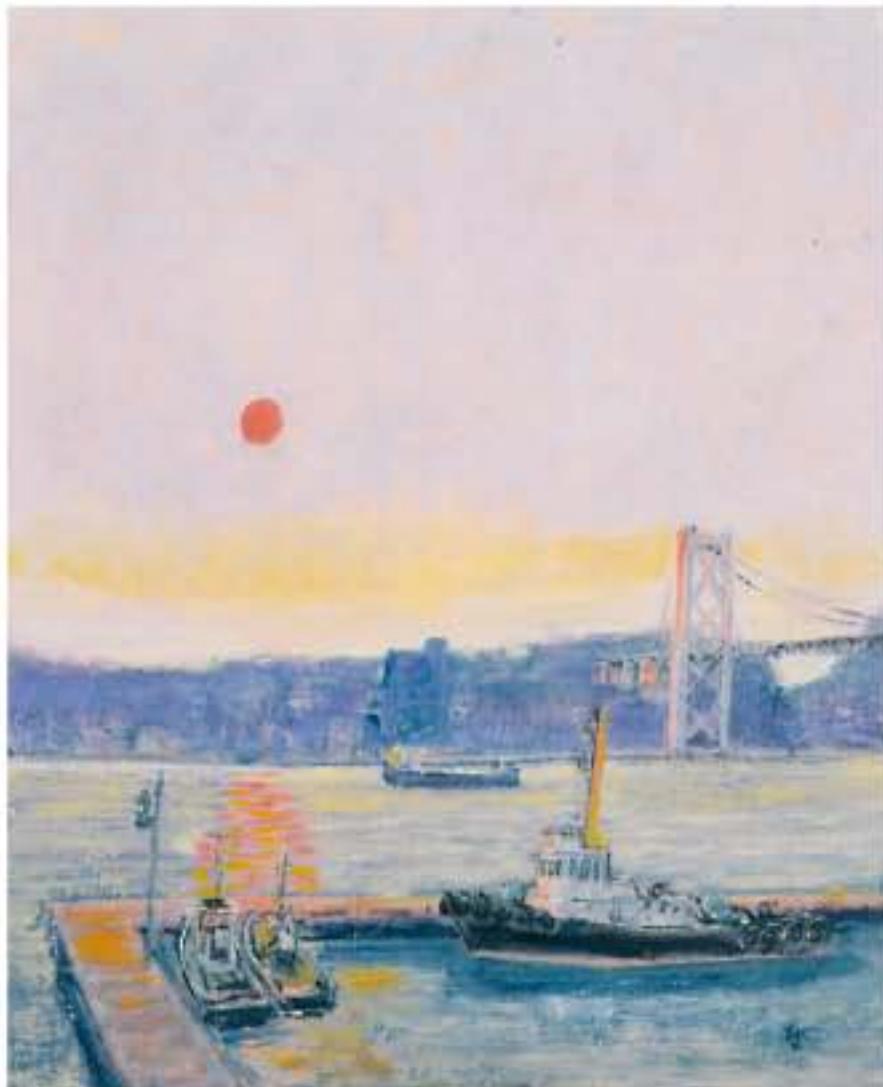


門浪会会報



-Large hearted-

心の大きい・度量の広い・寛大な



穴吹哲二郎
関門風景 F15号

目 次

ご挨拶	門浪会 会長 吉井 保子	1
門司学園だより	門司学園中学校・高等学校 校長 平井 秀典	2
北九州市が「日本新三大夜景」に選出される		
門司港駅リニューアル	渡辺 勝治	5
門司港通信	好川 慶治	6
同期会だより		8
小原 琢治・大野 啓史・藤木 洋一・吉田 裕光・杉山 健		11
関東支部		
◆門浪会関東支部総会を終えて	関東支部 熊本 修一	17
◆平成30年春の叙勲に思う	関東支部 野津 瞳雄	18
◆「湾生映画」をめぐって	関東支部 中村 信子	19
◆最後の関東七期会	関東支部 田尻 雄彦	22
関西同好会		
◆門浪会関西同好会	関西同好会 永澤 文子	23
奥野真理子さん・小森妙子さん姉妹北九州でもリサイタル開催		24
門司学園吹奏楽部第11回定期演奏会開催		25
萩句会		26
俳人“川端京子”のこと	乾 節子	27
事務局だより		28

【表 紙】 穴吹 哲二郎 (北高8期)

<プロフィール>

- 昭和13年：門司生まれ
- 昭和36年：武蔵野美術大学洋画科卒
- 昭和46年：ニューヨーク The Art Students League にて学ぶ
　　ニューヨークにて個展
- 昭和50年：示現会会員となる
- 平成25年：第一回北九州市民文化功労賞受賞

～傘寿のお祝いと50周年記念パーティについて～

去る平成30年7月21日に、同窓生有志と甲宗八幡宮に傘寿祈願のため参拝致しました。80歳のお祝いを何故「傘寿（さんじゅ）」と言うのか調べたところ、「傘」の略字を縦書きにすると「八十」に見える事から、この名が付いたと言われているそうです。我々も日本人男性の平均寿命を迎え、感慨深い気持ちになりました。

私など最近は多少、記憶が曖昧な事もありますが、友人と集まると高校時代に戻った様に、昔話で大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。

翌日の7月22日には、私の小倉井筒屋デパートでの50回目の個展を記念し、これまで私の画家としての活動を通じてお世話になった方々130名をお招きし、プレミアムホテル門司港にてささやかなパーティを開催致しました。

パーティでは皆様方から温かいお言葉を頂戴し、長い絵描き人生に花を添えて頂きました。井筒屋での個展は、毎年夏に50年連続で開催しており、毎回40点ほどの作品を展示しておりましたが、80歳を迎える、体力的にも毎年の開催は難しいと思い、50回目を区切りに、少しの期間、個展はお休みしたいと思っておりますが、これからも創作力が続く限り、私が生まれ育った、大好きな「関門海峡」を描き続けて行きたいと思っております。

ご挨拶

門浪会会長 古井 保子（北高13期）



明るい日差しが映える新緑がまぶしい季節となりました。楽しいことを探しに出かけましょう。この会報誌が会員の皆様のお手元に届く頃には平成が新たな元号に改められます。

移りゆく時代2019年、節目の年を迎えました。

門浪会も新たな取組みを模索中です。

会員の求める同窓会のあり方は大変難しい課題です。

同窓会「門浪会」は1959 (S34) 年に発足、今年で60年を迎えます。門女40期生、北高60期生と多くの卒業生を輩出しています。同窓生の母校への思いは様々です。

総会懇親会の参加者・会費納入者等の低迷に苦慮致しています。原点に戻り本部として果たす役割を再認識し会務を遂行することが重要だと考えています。

最近の社会風潮として、人と人との係わりが希薄になり同窓会運営の厳しさも増すばかり。伝統ある門浪会存続のため会員の皆様のご理解と一層のご協力をお願い致します。

また、会報誌につきましては、母体校を持たない門浪会同窓生の心のよりどころ“絆”となる様、にと念じて会報誌発刊を試み、今年で12号となりました。まだまだ充分満足の行くものとは言えませんが、会員の皆様と共に作り上げて行きたいと思います。沢山の投稿をお待ちしています。

高校時代を懐かしく思い出して頂ければ幸いです。

末筆になりましたが、会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。

尚、今年は総会懇親会の年です。当番期の方々のご協力をお願い致します。

《2019年当番期》門女34期、北高4、14、24、34、44、54期

【本部】門浪会総会のお知らせ

日 時：2019年9月1日(日)
11:00～14:30

場 所：北九州市小倉北区浅野2-14-2
リーガロイヤルホテル小倉 3階
☎ 093(531)1121

会 費：6,000円 (50期生以後は半額)

連絡先：門浪会事務局 豊嶋
☎ 093(332)6296

関東支部総会のお知らせ

日 時：2019年6月8日(土)
12:00～14:30

場 所：東京都千代田区隼町1-1
ホテルグランドアーク半蔵門
3階 曙の間
☎ 03(3288)0111

会 費：8,000円

連絡先：野津 ☎ 03(3675)7533
✉ 080(6567)6203

— 多数のご参加をお待ちいたしております —

事務局便り

会報誌第12号の発行に当たり、関係各位のご協力を頂いた事を衷心より御礼申し上げます。今年は、2年に一度の「門浪会総会並びに懇親会」が開催されます。当番期は「4」の付く期（門女34・北高4・14・24・34・44・54期）です。当番期の皆様には、是非ご協力を宜しくお願いします。

事務局からのお願い

(1) 会費納入のお願い

ご案内の通り「福岡県立門司北高等学校」の廃校と共に同窓会費の入金が途絶しました。よって「門浪会」の日々の運営については、皆様のご厚意である、年会費2,000円で賄われています。一人でも多くの方のご協力をお願いします。

(2) 協賛広告・寄付金のお願い

運営資金補填のため、会報誌への協賛広告と寄付金をお願いしています。寄付金に上限、下限はありません、会費に上乗せをしていただいても結構です。

協賛広告は名刺サイズ5,000円、名刺サイズ×2、10,000円です。広告は、会社、商店、個人、団体いずれも結構です。

(3) 投稿のお願い

『会報誌第13号』の原稿を募集しています。内容は、同期会だより、紀行文、隨筆、俳句、地方便り等を以下の要領でまとめて下さい。

「隨筆」は2,000字程度、「地方便り」などは800字程度、「その他の会合」等は400字程度にまとめて下さい。

(4) 原稿・広告共に締め切りは 2019年12月31日 です。

(5) 会費、寄付金、広告料の振り込みは下記までお願いします。

- ・ ゆうちょ銀行 01720-6-135327 門浪会
- ・ 門浪会ホームページ URL <http://www.tonamikai.jp/> (門浪会でアクセス)

～お問い合わせ、原稿の投稿等は下記「門浪会」事務局までお願いします～

—門浪会会報 第十二号—

発行日／2019年4月1日

発行者／門浪会（門司北高等学校同窓会・門司高等女学校同窓会）

〒801-0831 北九州市門司区丸山1丁目3-3

TEL・FAX 093-332-6296

事務局長 豊嶋 博（北高16期）

事務局Eメールアドレス toyo-h@eos.ocn.ne.jp

印刷所／エポック株式会社

〒800-0039 北九州市門司区中町5-10

TEL 093-382-0400